



Japan

Add value.
Inspire trust.

2023年 5月 Liveオンラインセミナー

ISO 14067に基づく製品のカーボンフットプリント (CFP) の 検証に関する基礎セミナー

背景

カーボンニュートラルを実現するためには、個々の企業がサステナブル経営を推進するだけでなく、サプライチェーン全体での温室効果ガス (GHG) の排出量削減を進めていく必要があります。そのためには、脱炭素・低炭素製品 (グリーン製品) が選択されるような市場を創り出していく必要があり、その基盤として製品単位の排出量であるカーボンフットプリント (CFP: Carbon Footprint of Product) を見える化する仕組みが不可欠です。

国際規格 ISO 14067 は、製品のカーボンフットプリント (CFP) を定量化するための要求事項とガイドラインを定義しており、ISO 14067 等を参照して算定した CFP を活用するニーズが急速に拡大しています。さらに、ISO 14067 は、ライフサイクルアセスメント (LCA: Life Cycle Assessment) に関する国際規格 ISO 14040/44 に基づいた製品の CFP の定量化と報告に関する原則、要件、及びガイドラインを指定しています。そのため、日本企業は GHG Protocol Product Standard よりも ISO 14067 を参照する事業者が多い傾向にあります。

そこでテュフズードでは、製品のカーボンフットプリントの算定から、報告、検証へ至る一連の枠組みの本質をご理解いただくために、Liveオンラインセミナーを開催する運びとなりました。この分野におけるテュフズードの専門家が、ステークホルダーからの信頼獲得へつながるサステナビリティ情報開示のための一連の手続きを丁寧に解説します。

日時【オンライン開催】

2023年 5月 29日 (月) 14:00 - 16:30

内容

- 製品の二酸化炭素 (CO₂) 排出量の定量化と報告に関する国際規格 ISO 14067 の原則、要件、およびガイドライン (製品の炭素排出量 - CFP)
 - 規制の背景
 - ISO 14040 および ISO 14044 に準拠したライフサイクル評価 (LCA)
 - 製品およびサービスの二酸化炭素排出量の計算方法
 - 体系的アプローチ
 - CFP の検証と妥当性確認
- ※ 英語の解説に日本語の逐次通訳が付き (テキストは和英対照)
※ 内容は調整中で変更される可能性もあります

対象

- 製品のカーボンフットプリントに携わっているご担当者
- カーボンマネジメント・ニュートラルに取り組んでいる企業のご担当者
- カーボンマネジメントについて理解を深めたい方

費用

9,500 円 (テキスト、税込み)



詳細・お申し込みはこちら
申込期日: 2023年 5月 19日 (金)